

## 会務報告

雑誌名	東日本歯学雑誌
巻	19
号	1
ページ	136-139
発行年	2000-06-30
URL	<a href="http://id.nii.ac.jp/1145/00008529/">http://id.nii.ac.jp/1145/00008529/</a>

# 会 務 報 告

## 第18回東日本歯学会総会記録

### 1. 庶務報告

- ①会員数 名誉会員 9名, 正会員1,187名, 準会員18名, 賛助会員17名, 会員外106名
- ②役員数 評議員61名, 常任理事11名, 理事20名, 監事 2名
- ③会議開催
  - 1) 常任理事会・監事会
    - 第1回 平成11年 2月 9日(水)
    - 第2回 平成11年 5月12日(水)
  - 2) 評議委員会
    - 第1回 平成11年 2月17日(金)
    - 第2回 平成11年 5月26日(水)
  - 3) 総会
    - 平成11年 2月20日(土)

### 2. 編集報告

- 東日本歯学雑誌18巻 1号
  - 平成11年 6月発行 (本文292頁)
  - 原著17編/臨床 4編/特別講演要旨 1編/教育講演 1編
- 東日本歯学雑誌18巻 2号
  - 平成11年12月発行 (本文110頁)
  - 原著 7編/臨床 4編

### 3. 企画報告

#### 定例講演会

平成11年第17回学術大会と併催 平成11年 2月20日

担当 口腔病理学講座 演題32題

#### 特別講演会

①Oral mucosal research carried out in the Department of Oral Medicine

平成11年 2月23日(火)

Dr. Ajith W. Ranasinghe (Dean of Faculty of Dental Sciences University of Peradeniya)

口腔病理学講座 賀来 亨

②X線マイクロアナライザーによる生体軟組織薄切切片の局所元素分析法

平成11年 2月10日(水)

宮川 修教授 (新潟大学歯学部歯科理工学講座)

歯科理工学講座 大野弘機

③歯質保存的な間接法による審美修復

平成11年 3月 9日(火)

田上順次教授 (東京医科歯科大学歯学部歯科保存学第二講座)

歯科保存学第二講座 松田浩一

## ④新しいう蝕診断

平成11年3月9日(火)

園田秀一助手（東京医科歯科大学歯学部歯科保存学第一講座）

歯科保存学第二講座 松田浩一

## ⑤国際協力と歯科治療

平成11年9月7日(火)

半田祐二先生（国際協力事業団国際協力専門員）

口腔病理学講座 賀来 亨

## ⑥硬組織の薬理学 —基礎と臨床—

平成11年10月6日(水)

鈴木暲俊名誉教授（新潟大学歯学部）

歯科薬理学講座 東城庸介

## ⑦ジメチルスルホキシドによる局所麻酔剤（リドカイン）の阻害作用の増強について（交感神経節シナプス伝達を指標として）

平成11年11月10日(水)

染井 宏祐先生（前岩手医科大学歯学部口腔生理学講座講師）

口腔生理学講座 猪股孝四郎

## 4. 会計報告・次年度予算書（案）

別場の通りに満場一致で承認された。

## 5. 会費未納者の退会

4年以上にわたる会費未納者の退会手続きを行っている旨、報告された。

## 4. 会務報告

東日本歯学会 平成11年 決算書 (平成11年 1月1日～平成11年12月31日)

収入の部		
科目	本年予算額	本年決算額
①会費 入会金	5,428,000	5,594,000
正会員		
本年納入分	3,250,000 (650名×5,000)	3,240,000 (648名×5,000)
滞納分	500,000 (100名×5,000)	750,000 (150名×5,000)
前々年前受金	435,000 (87名×5,000)	435,000 (87名×5,000)
前年前受金	325,000 (65名×5,000)	325,000 (65名×5,000)
準会員		
本年納入分	54,000 (18名×3,000)	45,000 (15名×3,000)
滞納分		9,000 (3名×3,000)
賛助会員		
本年納入分	540,000 (18名×30,000)	450,000 (15名×30,000)
滞納分		(0名×30,000)
新規会員		
新卒	300,000 (60名×5,000)	295,000 (59名×5,000)
その他	15,000 (3名×5,000)	30,000 (6名×5,000)
入会金	9,000 (3名×3,000)	15,000 (5名×3,000)
臨時		(0名×5,000)
②事業収入	825,000	791,642
広告料	300,000	297,500
別刷料	100,000	69,142
掲載料	425,000	425,000
製版料		
③雑収入	430,000	672,582
利息	30,000	16,502
その他	400,000	656,080
当期収入(A)	6,683,000	7,058,224
前期末繰越金(B)	9,704,267	9,704,267
欠期繰越前受金(C)	925,000	935,000
前年前受金	325,000 (65名×5,000×1)	325,000 (65名×5,000×1)
本年前受金	600,000 (60名×5,000×2)	600,000 (60名×5,000×2)
		10,000 (2名×5,000×1)
収入合計(D) (=A+B+C)	17,312,267	17,697,491

支出の部		
科目	本年予算額	本年決算額
①学術大会開催費	370,000	310,367
開催費	220,000	236,525
印刷費	150,000	73,500
②元例講演開催費	300,000	0
宿泊費	150,000	0
旅費	50,000	0
謝礼金	100,000	0
③学術大会補助金	0	0
④特別講演会補助金	300,000	210,000
⑤雑誌発行費	4,000,000	3,928,597
印刷費	3,300,000	3,521,752
発送費	700,000	406,845
⑥事務経費	1,356,000	1,099,341
事務委託費	756,000	735,000
印刷費	50,000	4,545
通信費	300,000	210,420
事務用品費	250,000	149,376
⑦備品費	0	0
⑧テナントビルハウス補助金	300,000	300,000
⑨会議費	30,000	41,313
⑩予備費	100,000	48,100
⑪諸雑費	100,000	76,815
当期支出合計(E)	6,856,000	6,014,533
当期支出不足額(F) (A-E)	-173,000	1,043,691
欠期繰越(G) (B+F)	9,531,267	10,747,958
欠期繰越前受金(C)	925,000	935,000
前年前受金	325,000 (65名×5,000×1)	325,000 (65名×5,000×1)
本年前受金	600,000 (60名×5,000×2)	600,000 (60名×5,000×2)
		10,000 (2名×5,000×1)
収支差引残額(H) (=D-G)	10,456,267	11,682,958
総支出(E+H)	17,312,267	17,697,491

本年の帳簿等関連諸表を調査の結果、決算報告に誤りのないことを認めます。

平成12年2月2日

会計監事 馬場 久衛 ㊟

会計監事 松田 浩一 ㊟

## 東日本歯学会 平成12年 予算書(案) (平成12年1月1日～平成12年12月31日)

収入の部		
科目	前年予算額	本年予算額
①会費 入会金	5,428,000	5,473,000
Ⅱ会員		
本年納入分	3,250,000 (650名×5,000)	3,450,000 (690名×5,000)
滞納分	500,000 (100名×5,000)	500,000 (100名×5,000)
前々年前受金	435,000 (87名×5,000)	335,000 (67名×5,000)
前年前受金	325,000 (65名×5,000)	300,000 (60名×5,000)
準会員		
本年納入分	54,000 (18名×3,000)	54,000 (18名×3,000)
滞納分		(0名×3,000)
賛助会員		
本年納入分	540,000 (18名×30,000)	540,000 (17名×30,000)
滞納分		(0名×30,000)
新規会員		
新卒	300,000 (60名×5,000)	300,000 (60名×5,000)
その他	15,000 (3名×5,000)	15,000 (3名×5,000)
入会金	9,000 (3名×3,000)	9,000 (3名×3,000)
臨時会員		(0名×5,000) (0名×3,000)
②事業収入	825,000	825,000
広告料	300,000	300,000
別刷料	100,000	100,000
掲載料	425,000	425,000
製版料		
③雑収入	430,000	420,000
利息	30,000	20,000
その他	400,000	400,000
当期収入(A)	6,683,000	6,718,000
前期繰越金(B)	9,704,267	10,747,958
次期繰越前受金(C)	925,000	900,000
前年前受金	325,000 (65名×5,000×1)	300,000 (60名×5,000×1)
本年前受金	600,000 (60名×5,000×2)	600,000 (60名×5,000×2)
収入合計(D) (= A + B + C)	17,312,267	18,365,958

支出の部		
科目	前年予算額	本年予算額
①学術大会開催費	370,000	370,000
開催費	220,000	220,000
印刷費	150,000	150,000
②定例講演会開催費	300,000	300,000
宿泊費等	150,000	150,000
旅費	50,000	50,000
謝礼	100,000	100,000
③主催学会補助費	0	500,000
④特別講演会補助金	300,000	300,000
⑤雑誌発行費	4,000,000	4,000,000
印刷費	3,300,000	3,300,000
発送費	700,000	700,000
⑥事務経費	1,356,000	1,356,000
事務委託費	756,000	756,000
印刷費	50,000	50,000
通信費	300,000	300,000
事務用品費	250,000	250,000
⑦備品費		0
⑧テントルトピックス補助金	300,000	300,000
⑨会議費	30,000	30,000
⑩予備費	100,000	100,000
⑪諸雑費	100,000	100,000
当期支出合計(E)	6,856,000	7,356,000
当期支出差額(F) (A - E)	-173,000	-638,000
次期繰越金(G) (B + F)	9,531,267	10,109,958
次期繰越前受金(C)	925,000	900,000
前年前受金	325,000 (65名×5,000×1)	300,000 (60名×5,000×1)
本年前受金	600,000 (60名×5,000×2)	600,000 (60名×5,000×2)
(名×5,000×1)		
収支差引残額(H) (= D - E)	10,456,267	11,009,958
総支出 (E + H)	17,312,267	18,365,958